

伝える経験 受け継ぐ技術 未来へ紡ぐ 自主保全

# 第54回 全国設備管理強調月間

期間：2026年6月1日～30日 実施要領

応募締切：2026年2月27日（金）

## 募集項目

- 現場が主役！みんなの自主保全
- ポスター
- キャッチコピー
- 作文
- わが社の自慢できる保全員・オペレーター
- 改善事例発表大会における発表事例

### 今回より企画新設！

- ※ 昨年度まで募集しておりました、改善レポート（ビフォーアフター・ワンポイントレッスンシート）を軸に新企画として募集いたします
- ※ 本企画の詳細は、本紙該当ページをご覧ください
- ※ 本企画開始により、昨年度までの改善レポートの募集は休止いたします







● 実施要領

1. 趣旨
2. 概要
3. 全国設備管理強調月間における取組み
4. 問い合わせ先

● 応募要領（現場が主役！みんなの自主保全）

1. 応募要領
2. 応募対象
3. 応募点数
4. 応募締切
5. 応募方法
6. 審査・表彰
7. 注意事項
8. 公開

今回より企画新設！

- ※ 昨年度まで募集しておりました、改善レポート（ビフォーアフター・ワンポイントレッスンシート）を軸に新企画として募集いたします
- ※ 本企画の詳細は、本紙該当ページをご覧ください
- ※ 本企画開始により、昨年度までの改善レポートの募集は休止いたします

● 応募要領（ポスター）

1. 応募要領
2. 応募対象
3. 応募点数
4. 応募締切
5. 応募方法
6. 審査・表彰
- ◆ 過去の受賞作品例

● 応募要領（キャッチコピー）

1. 応募要領
2. 応募対象
3. 応募点数
4. 応募締切
5. 応募方法
6. 審査・表彰
- ◆ 過去の受賞作品例

● 応募要領（作文）

1. 応募要領
2. 応募対象
3. 応募点数
4. 応募締切
5. 応募方法
6. 審査・表彰
- ◆ 過去の受賞作品例

● 応募要領（わが社の自慢できる保全員・オペレーター）

1. 応募要領
2. 応募対象
3. 応募点数
4. 応募締切
5. 応募方法
6. 注意事項
7. 公開

● 応募要領（改善事例発表大会発表）

1. 応募要領
  - ① 改善事例発表大会の開催日程・開催場所
  - ② 事例発表の要領
2. 応募点数
3. 応募締切
4. 応募方法
5. 審査・表彰

● 各種募集企画の応募のながれ





## 1. 趣旨

- 全国設備管理強調月間は、経営者層をはじめ全従業員の設備管理への意識を高め、設備管理の重要性を広く認識いただくことで、産業界の生産性向上のみならず環境保全や事故、災害防止に寄与することを目的としています

## 2. 概要

### ① 推進機関

- 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会（以下、当会）

### ② 実施期間

- 2026年6月1日～6月30日

### ③ 後援・協賛（申請予定）

- 後援  
経済産業省、厚生労働省、環境省、愛知県、福岡県
- 協賛  
公益社団法人化学工学会、一般財団法人省エネルギーセンター、公益社団法人全日本能率連盟、一般社団法人中部産業連盟、一般財団法人日本科学技術連盟、一般社団法人日本化学工業協会、一般財団法人日本規格協会、一般社団法人日本産業機械工業会、公益財団法人日本生産性本部、一般社団法人日本設備管理学会、一般社団法人日本鉄鋼連盟、一般社団法人日本能率協会、一般社団法人日本メンテナンス工業会、公益社団法人大阪府工業協会、関西化学工業協会、公益社団法人山陽技術振興会、中国地区品質経営協会、一般社団法人富山県アルミ産業協会、一般社団法人富山県機電工業会、一般社団法人富山県経営者協会、一般社団法人北海道機械工業会、一般社団法人みやぎ工業会、山口県高圧ガス保安協会、公益財団法人やまぐち産業振興財団

## 3. 全国設備管理強調月間における取組み

- 全国設備管理強調月間として、下記の取組みを、当会ならびに賛同いただいた企業、事業場で行っております

○現場が主役！みんなの自主保全  
○ポスター ○キャッチコピー ○作文

設備管理意識の向上を図るために、現場が主役！みんなの自主保全、ポスター、キャッチコピー、作文を募集し、当会において優れた作品を選定し表彰します

○わが社の自慢できる保全員・オペレーター

設備管理や改善の大切さを感じ、また、製造業で働く方の目指す人物像となることで、現場の活性化につながることを目指し、冊子やWEBサイトに掲載します

○改善事例発表大会発表

各企業の設備管理や製造現場における改善事例を発表するイベントを開催し、設備管理や製造現場における改善事例を共有します

○各事業場における行事

設備管理への意識を高め、設備管理の重要性を広く認識いただくために、各社で特色ある行事を行っていただきますようお願いいたします  
例として、社内改善発表大会などの開催、経営者層をはじめ従業員全員による設備総点検の実施など

## 4. 問い合わせ先

- 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会  
全国設備管理強調月間事務局  
Tel：0120-451-466（または03-6865-6081）  
※音声ガイダンス→”3”  
E-mail：event@jipm.or.jp  
URL：<https://www.jipm.or.jp/>  
（「全国設備管理強調月間」で検索）



## 1. 応募要領

- ☐ 応募できる活動
  - 自社・自職場で行った自主保全活動
  - ※ 現在も継続中のものもOK
- ☐ 活動の内容について
  - 自主保全と位置づけられる活動なら、内容・方法・成果の大小は問いません
  - なるべく「客観的に分かる」「他の人が真似しやすい」事例を歓迎します
- ☐ 紹介してほしい内容
  - ① 改善前の状態（写真やイメージ）
  - ② 改善後の状態（写真やイメージ）
  - ③ 改善による効果
    - ・ 作業が楽になった、便利になったなど
    - ・ 故障やチョコ停の削減、品質・安全性の向上、時間・工数・コストの削減
    - ・ 業務の標準化・平準化・信頼性向上、改善の水平展開など
  - ④ 活動を支えたツール（例：教材、チェックリスト、清掃道具、治具など）
  - ⑤ 活動を広めた工夫（例：ワンポイントレッスンシート、活動板など）
  - ⑥ 仲間の声（成果や達成感、苦労話、チームワークや職場の雰囲気の変化など）
- ☐ 対象となる部門
  - 製造部門に限らず、保全部門、スタッフ部門、他部門との協力による活動も歓迎！

## 2. 応募対象

- ☐ 本月間の趣旨に賛同いただいた企業、事業場の従業員であればどなたでも応募できます

## 3. 応募点数

- ☐ 現場が主役！みんなの自主保全：5点以内
- ※ 受賞後のエントリー取り消しなどのトラブルを防ぐため、事前に社内でのご選考を経たうえで、エントリーいただきますようお願いいたします
- ※ 上記応募点数以上のお申込みの場合は、事務局までお問い合わせください

## 4. 応募締切

- ☐ 2026年2月27日（金）

## 5. 応募方法

- ☐ 応募には、下記サイトより専用様式をダウンロードのうえご提出ください  
<<https://info-ijpm.jp/f/application-form/>>
- ☐ 提出のながれは、「[各種募集企画の応募のながれ](#)」を参照してください



## 6. 審査・表彰

- 現場が主役！みんなの自主保全是、下記の項目・基準にもとづき、当会の地域事業企画委員会および全国設備管理強調月間事務局にて審査を行い、賞の種別に従って表彰いたします

項目	基準
自主保全活動	自主保全活動を全員参加で取り組み、活動内容をメンバー間で共有していること
効 果	作業が楽になった、故障が減った、標準化が進んだなどの成果（定量的な成果に限りません）
発 想 力	独創的なアイデアや工夫があること
協 調 性	部署やチームで協力し、スキルアップやエンゲージメント向上を目指していること
そ の 他	上記以外でも、参考になる特徴的な活動は評価対象となります

※上記の項目・基準をもとに審査を行ない、賞を決定いたします  
（受賞数等は調整中）

- 2026年4月頃、入選者の連絡窓口へ通知するほか、WEBサイト等において結果を発表します
- 入選者におかれましては、改善事例発表大会の会場（全国7会場のうちの最寄り会場）にて、ご招待のうえ表彰させていただきます
- 入選作品には、賞状ならびに副賞をお贈りします
- 入選作品は、下記の範囲で使用させていただきます
- 入選作品は、設備管理の重要性の認識向上のために印刷・頒布・公開することがあります。応募する作品については、事前に社内で許可を得てください

## 7. 注意事項

- 広報誌掲載のため解像度の高い画像のご提供を別途お願いする場合があります
- 応募する写真・情報は公開しますので、予めご本人に了承を得ていただくなど必ず社内で許可を得てください
- 本企画の開始にともない、これまで募集しておりました「改善レポート（ビフォーアフター・ワンポイントレッシンシート）」は本企画に統合する形で終了します

## 8. 公開

- 多くの方に設備管理や改善の仕事の大切さを感じていただく機会とするため、入選作品を主体にWEBサイトや、冊子などで、順次公開します

## 自主保全活動ってなに？

- 設備の故障や不具合、事故を未然に防ぎ、安定した稼働を実現するためには、設備の近くで作業するオペレーターが、設備を正しく操作するだけでなく、日常点検・部品交換・簡単な復元作業などを行うことが重要です。このような取り組みを「自主保全」と呼びます。
  - 「自主保全」は、以下のようなステップ（自主保全のステップ展開）を通じて、達成感や成功体験を積みながら、着実にレベルアップできる活動です
    - ① 清掃・給油・増締めによって設備のあるべき姿を保ち、不具合の発見と復元を行う
    - ② 発生源・困難箇所対策により、ゴミや汚れの発生源の除去、飛散防止、清掃・給油・増締めが困難な箇所の改善を行う
    - ③ 仮基準の作成により、清掃・給油・増締め・点検を確実に維持できるよう、行動基準を整備する
  - これらの活動を通じて、現場のメンバーが主体的に設備を守り、働きやすい環境づくりにもつながっていきます
- ※ 自主保全活動の詳細は、以下の参照ページをご確認ください  
（応募前にご確認をお願いいたします）  
自主保全活動の参照ページ <<https://xgd/Pv2Eu>>



# 応募要領（ポスター）

## 1. 応募要領

- 設備管理の意識向上に役立つと考えるものであれば、何でも構いません。ただし、社外未発表のオリジナルの作品であること
- 図柄の中には、必ず下記 **2つのワード（『』内）** を誤りなく記載し、それ以外の文字（実施期間・当会名称など）は入れないでください  
『全国設備管理強調月間』（“協調”ではないので注意）  
『伝える経験 受け継ぐ技術 未来へ紡ぐ 自主保全』  
※第53回（2025年度）キャッチコピー 金賞受賞
- ポスターの大きさは、**A1サイズ（594×841mm）**、もしくは**A2サイズ（420×594mm）**で作成してください
- 写真や画像データの使用も可能ですが、下記の点に注意してください
  - ・写真や画像データは、**解像度350dpi程度、カラー形式はCMYK形式**で作成してください
  - ※RGB形式は不可
  - ・使用する写真は、**製作者本人が撮影したオリジナル写真**に限ります
  - ・**他者が著作権を有する媒体の使用は禁止**
  - ※インターネット上の画像、市販素材集、フリー素材の使用も不可
  - ※**特定の社名・ロゴ・商品名の記載は禁止**します
  - ※衣類・帽子、ヘルメットなどに会社のロゴが入っている場合も使用不可
- 本応募は、作成者本人による制作が前提です  
**作成過程において、生成AIの使用を禁止**します
- 金賞受賞作品は、全国設備管理強調月間の推進ツール（A1サイズ）として頒布します  
※当会にて実施期間ならびにJIPMロゴを追加します

A1サイズ（594×841mm）

もしくは、

A2サイズ（420×594mm）

写真や画像データを使用する際は、応募要領を要確認！！

伝える経験 受け継ぐ技術  
未来へ紡ぐ 自主保全

2つのワードは誤りなく記載  
（デザインの指定はなし）

全国設備管理強調月間



## 2. 応募対象

- ☐ 本月間の趣旨に賛同いただいた企業、事業場の従業員であればどなたでも応募できます
- ☐ ただし、印刷物やコンピュータグラフィック等のデザイン業務を主たる業務とされている方は応募できません

## 3. 応募点数

- ☐ ポスター：20点以内  
※受賞後のエントリー取り消しなどのトラブルを防ぐため、事前に社内でのご選考を経たうえで、エントリーいただきますようお願いいたします  
※上記応募点数以上のお申込みの場合は、事務局までお問い合わせください

## 4. 応募締切

- ☐ 2026年2月27日（金）

## 5. 応募方法

- ☐ 応募には、下記サイトより専用様式をダウンロードのうえご提出ください  
<<https://info-jipm.jp/f/application-form/>>  
※昨年度の応募より、応募・審査の段階では、紙媒体によるポスター作品の送付は不要です。応募様式に画像データ（手書きの作品の場合はデジタルカメラでの撮影データによる送付可）を貼り付けのうえ応募となりますのでご注意ください。ただし、金賞、銀賞に入選された作品は、紙媒体で提供いただく場合がございます
- ☐ 提出のながれは、「[各種募集企画の応募のながれ](#)」を参照してください

## 6. 審査・表彰

- ☐ ポスターは、下記の項目・基準にもとづき、当会の地域事業企画委員会および全国設備管理強調月間事務局にて審査を行い、賞の種別に従って表彰いたします

項目	基準			
設備管理意識向上への寄与	設備管理の重要性・設備管理の理念・従業員の心がけ等が強調されていること			
独創性	独創的な作品であること			
表現力	表現力の優れた作品であること			

賞の種別	金賞	銀賞	銅賞	佳作
作品数	1点	3点	10点	14点以内

- ☐ 2026年4月頃、入選者の連絡窓口へ通知するほか、WEBサイト等において結果を発表します
- ☐ 金賞、銀賞、銅賞の入選者におかれましては、改善事例発表大会の会場（全国7会場のうちの最寄り会場）にて、ご招待のうえ表彰させていただきます
- ☐ 入選作品には、賞状ならびに副賞をお贈りします
- ☐ 入選作品は、下記の範囲で使用させていただきます
  - ・入選作品は、設備管理の重要性の認識向上のために印刷・頒布・公開することがあります。応募する作品については、事前に社内で許可を得てください
  - ・ポスターの金賞は、全国設備管理強調月間の推進ツールとして頒布し広く利用いただけるようにします
  - ・ポスターの金賞、銀賞は、WEBサイトから画像データとしてダウンロードし広く利用いただけるようにします



## 過去の受賞作品例

下記サイトには、金賞以外の受賞作品をご覧ください  
<https://info-jipm.jp/event/zenkokusetsubi/>

### 2025年 金賞



### 2024年 金賞



### 2023年 金賞





## 応募要領（キャッチコピー）

## 1. 応募要領

- ☐ 設備管理の意識向上に役立つと考えるものであれば、何でも構いません。ただし、社外未発表のオリジナルの作品であること
- ☐ 公序良俗に反する言葉、差別的な言葉、他社に商標権が帰属する商標の使用は不可とします
- ☐ 文字数はおおむね 40 字以内としてください
- ☐ 本応募は、作成者本人による制作が前提です  
作成過程において、生成AIの使用を禁止します

## 2. 応募対象

- ☐ 本月間の趣旨に賛同いただいた企業、事業場の従業員であればどなたでも応募できます。

## 3. 応募点数

- ☐ キャッチコピー：30点以内  
※受賞後のエントリー取り消しなどのトラブルを防ぐため、事前に社内でのご選考を経たうえで、エントリーいただきますようお願いいたします  
※上記応募点数以上のお申込みの場合は、事務局までお問い合わせください

## 4. 応募締切

- ☐ 2026年2月27日（金）

## 5. 応募方法

- ☐ 応募には、下記サイトより専用様式をダウンロードのうえご提出ください  
<<https://info-jiipm.jp/f/application-form/>>

- ☐ 提出のながれは、「各種募集企画の応募のながれ」を参照してください

## 6. 審査・表彰

- ☐ キャッチコピーは、下記の項目・基準にもとづき、当会の地域事業企画委員会および全国設備管理強調月間事務局にて審査を行い、賞の種別に従って表彰いたします

項目	基準			
設備管理意識向上への寄与	設備管理の重要性・設備管理の理念・従業員の心がけ等が強調されていること			
独創性	独創的な作品であること			
表現力	表現力の優れた作品であること			
賞の種別	金賞	銀賞	銅賞	佳作
作品数	1点	3点	10点	14点以内

- ☐ 2026年4月頃、入選者の連絡窓口へ通知するほか、WEBサイト等において結果を発表します
- ☐ 金賞、銀賞、銅賞の入選者におかれましては、改善事例発表大会の会場（全国7会場のうちの最寄り会場）にて、ご招待のうえ表彰させていただきます
- ☐ 入選作品には、賞状ならびに副賞をお贈りします
- ☐ 入選作品は、下記の範囲で使用させていただきます
  - ・入選作品は、設備管理の重要性の認識向上のために印刷・頒布・公開することがあります。応募する作品については、事前に社内にて許可を得てください
  - ・キャッチコピーの金賞は、次年度の全国設備管理強調月間のキャッチコピーとなります



## 過去の受賞作品例

下記サイトには、金賞以外の受賞作品をご覧ください  
<https://info-jipm.jp/event/zenkokusetsubi/>

### 2025年 金賞

伝える経験 受け継ぐ技術 未来へ紡ぐ 自主保全

### 2024年 金賞

未来を支える 見えない努力 確かな点検 磨いた技術

### 2023年 金賞

確かな点検 地道な努力 みんなで伸ばそう設備の寿命



## 1. 応募要領

- ☐ 設備管理の意識向上に役立つと考えるものであれば、何でも構いません。ただし、社外未発表のオリジナルの作品であること
- ☐ 必ず**タイトル**をつけ、**本文は 1,600 字以内**としてください（句読点も 1 文字とする）
- ☐ 本応募は、作成者本人による制作が前提です  
**作成過程において、生成AIの使用を禁止**します

## 2. 応募対象

- ☐ 本月間の趣旨に賛同いただいた企業、事業場の従業員であればどなたでも応募できます
- ☐ ただし、**文筆業を主たる業務とされている方は応募できません**

## 3. 応募点数

- ☐ 作文：10点以内  
※受賞後のエントリー取り消しなどのトラブルを防ぐため、事前に社内での選考を経たうえで、エントリーいただきますようお願いいたします  
※上記応募点数以上のお申込みの場合は、事務局までお問い合わせください

## 4. 応募締切

- ☐ **2026年2月27日（金）**

## 5. 応募方法

- ☐ 応募には、下記サイトより専用様式をダウンロードのうえご提出ください  
<https://info-iipm.jp/f/application-form/>

- ☐ 提出のながれは、「[各種募集企画の応募のながれ](#)」を参照してください

## 6. 審査・表彰

- ☐ 作文は、下記の項目・基準にもとづき、当会の地域事業企画委員会および全国設備管理強調月間事務局にて審査を行い、賞の種別に従って表彰いたします

項目	基準
設備管理意識向上への寄与	設備管理の重要性・設備管理の理念・従業員の心がけ等が強調されていること
独創性	独創的な作品であること
表現力	表現力の優れた作品であること

賞の種別	金賞	銀賞	銅賞	佳作
作品数	1点	3点	10点	14点以内

- ☐ 2026年4月頃、入選者の連絡窓口へ通知するほか、WEBサイト等において結果を発表します
- ☐ 金賞、銀賞、銅賞の入選者におかれましては、改善事例発表大会の会場（全国7会場のうちの最寄り会場）にて、ご招待のうえ表彰させていただきます
- ☐ 入選作品には、賞状ならびに副賞をお贈りします
- ☐ 入選作品は、下記の範囲で使用させていただきます
  - 入選作品は、設備管理の重要性の認識向上のために印刷・頒布・公開することがあります。応募する作品については、事前に社内での許可を得てください
  - 作文の金賞は、漫画として編集し、WEBサイトからダウンロードし広く利用いただけるようにします



## 過去の受賞作品例

下記サイトには、金賞以外の受賞作品をご覧ください

<https://info-jipm.jp/event/zenkokusetsubi/>

### 2025年 金賞



### 2024年 金賞



### 2023年 金賞



QRコードは、各受賞作品のマンガ・作文にアクセスできます



## 応募要領（わが社の自慢できる保全員・オペレーター）

## 1. 応募要領

- 自社・自職場の「設備管理・保全業務の要」として、設備管理・保全の機能に貢献している方を紹介してください。具体例としては、下記のとおりです
  - ・ 設備管理・保全に関する「知識・技能・技術・マネジメント」など、他社に誇れる力を持った方
  - ・ 保全の神様、保全道場主
  - ・ メンテナンスエンジニア、オペレーターエンジニアなど設備管理に秀でた技術・経験を持っている方

- 所属部門・年齢・性別は不問

## 2. 応募対象

- 本月間の趣旨に賛同いただいた企業、事業場の従業員であればどなたでも応募できます

## 3. 応募点数

- わが社の自慢できる保全員・オペレーター：1社2名程度  
※ エントリー後の取り消しなどのトラブルを防ぐため、事前に社内でのご選考を経たうえで、エントリーいただきますようお願いいたします  
※ 上記応募数以上のお申込みの場合は、事務局までお問い合わせください

## 4. 応募締切

- 2026年2月27日（金）

## 5. 応募方法

- 応募には、下記サイトより専用様式をダウンロードのうえご提出ください  
<<https://info-ijpm.jp/f/application-form/>>

- 提出のながれは、「[各種募集企画の応募のながれ](#)」を参照してください

## 6. 注意事項

- わが社の自慢できる保全員・オペレーターは、賞の選出はおこないません
- 応募情報をもとに、さらに詳しくヒアリングさせていただくため、インタビューのお時間をいただきます。また、広報誌掲載のため解像度の高い画像をご提供いただきます
- 応募する写真・情報は公開しますので、予めご本人に了承を得ていただくなど必ず社内で許可を得てください

## 7. 公開

- 多くの方に設備管理や改善の仕事の大切さを感じていただく機会とするため、WEBサイトや、冊子などで、順次公開します  
※ 参考：第53回全国設備管理強調月間 広報誌「輝2025」  
<[https://info-ijpm.jp/event/zenkokusetsubi/kagayaki\\_2025/](https://info-ijpm.jp/event/zenkokusetsubi/kagayaki_2025/)>





## 改善事例発表大会で あなたの改善活動をアピールしませんか？

## 「改善事例発表大会」とは？

「改善事例発表大会」は、全国設備管理強調月間（毎年6月）の記念行事の一環として主催する、製造現場における改善活動を発表・共有する全国規模で開催するイベントです。

現場で取り組まれた安全性向上、効率化、品質安定化、コストダウン、デジタル活用など多様な改善事例の発表を通じ、参加企業同士が“ヒント”を得て自社現場に持ち帰る機会をご提供しています。

## 発表のメリット

- 外部での発表機会は人財育成・エンゲージメント向上ほか、多くのメリットがあります。OJTやOFF-JTなど、**日常の業務や研修だけでは得られない成長・刺激・動機づけの場**としてご活用ください

人財育成      エンゲージメント向上      他社からの学びと交流機会の創出

活動の体系化・整理      自社の価値向上      自職場・他職場の改善促進

継続的な改善文化の醸成      客観的評価を受けることによる  
気づき・モチベーション向上      etc…

## 発表内容

- 製造現場や設備管理・保全など、**モノづくりに関するあらゆる業務の改善や人財育成や水平展開などの取組み**について、ご発表いただきます。

## 例.

- 故障や品質不良など、**製造現場でのあらゆるロスへの対策**を行なった事例
- 設備の**管理方法の見直しや基準づくり**、また**自主保全活動の活性化、予防・予知保全**などに取り組んだ事例
- **作業の効率化や標準化**など、**工数・コストの低減や業務の安定化**を図った事例
- **安全対策**、また**省エネなどの環境改善**などに取り組んだ事例
- **人財育成、教育、改善の水平展開、誰でも働きやすい職場づくり、エンゲージメント向上**などに取り組んだ事例
- 上記などについて、**新たなツール**を使い、改善に取り組んだ事例（**からくり改善、デジタル技術**など）

## 1. 応募要領

## ① 改善事例発表大会の開催日程・開催場所

## ● 開催日程・開催地（全国7地域で開催）

地域	開催日（2026年）	会場（開催都市）予定
東北・北海道	6月19日（金）	仙台市中小企業活性化センター （宮城県仙台市）
関東	6月25日（木）	曳舟文化センター （東京都墨田区）
北陸	6月30日（木）	富山国際会議場 （富山県富山市）
中部	5月22日（金）	ポートメッセなごや （愛知県名古屋市）
関西	6月12日（金）	京都テルサ （京都府京都市）
中国・四国	6月19日（金）	広島県情報プラザ （広島県広島市）
西日本	6月17日（水）	海峡メッセ下関 （山口県下関市）

※ 中部は5月22日（金）に開催します

※ 開催会場や開催日は変更になる場合がございます。

※ 最新情報・詳細は、WEBサイトに掲載します

＜<https://info-jipm.jp/event/kaizen/>>



2025年度の改善事例発表大会の様子を映像とレポートでご紹介！ぜひご覧ください！！



<https://info-jipm.jp/event/kaizen/kaisai/>



## 応募要領（改善事例発表大会における発表事例）

## ② 事例発表の要領

項目	基準
発表の内容	各職場での改善の取組み ・前項「 <b>発表内容の例</b> 」を参考にしてください ・前項記載以外の内容も歓迎いたします ・発表内容において、 <b>改善のアプローチ方法や手法・考え方、また成果・効果等の制約はございません</b> 。ぜひ前項の「 <b>発表のメリット</b> 」もご参照のうえ、エントリーをお願いいたします
発表者	本月間の趣旨に賛同いただいた企業、事業場の従業員であればどなたでも応募できます ※ 運転・製造部門、保全部門などのあらゆる部門で、実務担当者・リーダー・監督者などに従事している方
発表方法	会場へ来場いただき、ご発表をお願いします
発表時間	20分間（発表時間15分＋質疑応答5分）

## 2. 応募点数

- ☐ 改善事例発表大会発表：何件でも応募可能です  
※応募後のエントリー取り消しなどのトラブルを防ぐため、事前に社内でのご選考を経たうえで、エントリーいただきますようお願いいたします

## 3. 応募締切

- ☐ 2026年2月27日（金）

## 4. 応募方法

応募には、下記サイトより専用様式をダウンロードのうえご提出ください

＜<https://info-jipm.jp/f/application-form/>>

※「各種募集企画の応募のながれ」を参照してください

## 5. 審査・表彰



- 改善事例発表大会発表は、下記の項目・基準にもとづき、各開催地ごとに審査し、優秀な発表を選出・表彰します

賞の種別	内容						
優秀改善賞	評価の高い発表を発表数に応じて選出します ※ 評価基準は下記のとおりです						
	<table><tr><th>項目</th><th>基準</th></tr><tr><td>活動（目標・プロセス）の評価</td><td>小集団活動等によって、設備の総合効率、人の作業効率を高め、かつコストの引下げならびに環境保全、災害防止に寄与したかなど</td></tr><tr><td>実績の評価</td><td>職制と一体となって、企業の目標達成のために自律的に行われた活動の実績</td></tr></table>	項目	基準	活動（目標・プロセス）の評価	小集団活動等によって、設備の総合効率、人の作業効率を高め、かつコストの引下げならびに環境保全、災害防止に寄与したかなど	実績の評価	職制と一体となって、企業の目標達成のために自律的に行われた活動の実績
	項目	基準					
	活動（目標・プロセス）の評価	小集団活動等によって、設備の総合効率、人の作業効率を高め、かつコストの引下げならびに環境保全、災害防止に寄与したかなど					
実績の評価	職制と一体となって、企業の目標達成のために自律的に行われた活動の実績						
※ 優秀改善賞に選出された発表は、2026年10月で開催する優秀改善事例全国大会にエントリーされます							
奨励賞	優秀改善賞選出の基準のほか、「内容が独創的である」「今後の取組みが期待できる」などの当日審査員の視点もしくは、優秀改善賞の次点に位置づけられるものとして選出します						



## 1. 応募のながれ

- ・ 昨年度の応募方法へのご意見をもとに、応募のながれを見直し（変更）しました
- ・ 応募のながれ・方法をよくお読みいただきご応募をお願いします

項目	内容
① 窓口情報登録	<p>○ 下記サイトにて、連絡窓口担当者様の情報を登録してください</p> <p>※ 11月中旬よりアクセス可能となります <a href="https://ffa4e217.form.kintoneapp.com/public/gekkan-entry">https://ffa4e217.form.kintoneapp.com/public/gekkan-entry</a></p> <p>※ 連絡窓口担当者様の情報項目は以下のとおりです</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 本月間の応募ルールへの同意確認</li><li>・ 会社名、事業場名、所属、役職、氏名（フリガナ含む）、所在地（郵便番号、都道府県、住所）、電話番号、E-mail など</li></ul> <p style="text-align: right;">登録フォーム（イメージ）→</p> 
② 登録完了メール	<p>○ 窓口登録後、登録完了メールをお送りしますので大切に保管してください</p> <p>※ 登録完了メールにて、下記情報をご案内いたします</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□ 応募ID ：応募作品のファイル名に必要な情報です</li><li>□ 応募様式ダウンロードページ ：登録完了メールに記載のURLより応募様式の取得をお願いします</li><li>□ 作品応募アップロードフォーム ：応募作品は、登録完了メールに記載のURLより応募（アップロード）してください</li></ul> <p>※ 通知メールが届かない場合 → メールアドレスの誤りや、受信側のセキュリティにより迷惑メールとなっている場合がございます ご確認のうえ、再度①のご対応をお願いします</p> <p style="text-align: right;">応募様式ダウンロードページ（イメージ）→</p> 



## 1. 応募のながれ（つづき）

項目	内容
▼（前のページより）	
③ 作品ごとに応募 様式作成・ファ イル名変更	<p>○ エントリーシートは、登録完了メールに記載の応募様式ダウンロードページよりダウンロードし様式内の指示に従い作成してください</p> <p>○ 応募様式のファイル名を、以下のルールに従い変更してください</p> <p>□ 「ポスター/作文/わが社の自慢/改善レポート/改善事例発表大会発表」の場合</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 応募区分（自主保全活動 or ポスター or 作文 or わが社の自慢 or 改善事例発表大会発表）</li><li>+ 応募ID（数字4桁）</li><li>+ 作成者フルネーム</li></ul> <p>※ 例：ポスター0001保全太郎.xlsx、作文0003設備花子.xlsx、わが社の自慢0005管理二郎.xlsx</p> <p>※ 同じ種類の応募で複数作品応募の際は、作成者の漢字氏名の後に数字を挿入</p> <p>例：ポスター0001保全太郎 1.xlsx、ポスター0001保全太郎 2.xlsx</p> <p>□ 「キャッチコピー」の場合</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 応募区分（キャッチコピー）</li><li>+ 応募ID（数字4桁）</li></ul> <p>※ 例：キャッチコピー0001.xlsx</p>
④ 応募作品アップ ロード	<p>○ 各種応募別の応募様式（ファイル名変更済み）を、下記の作品応募アップロードフォームへアップロードしてください</p> <p>※ 11月中旬よりアクセス可能となります</p> <p>＜<a href="https://jipm-jp.app.box.com/f/052fae7d8c824a3594741871697ddb73">https://jipm-jp.app.box.com/f/052fae7d8c824a3594741871697ddb73</a>&gt;</p> <p>※ 応募作品を差し替えたい場合のご対応</p> <p>→ 応募様式の変更したい情報を修正後、ファイル名はそのまま再度アップロード（ファイル名をもとに上書きします）</p>

応募完了（お疲れ様でした）





公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会  
Japan Institute of Plant Maintenance

**全国設備管理強調月間事務局**

**Tel : 0120-451-466 (または03-6865-6081)**

**E-mail : [event@jipm.or.jp](mailto:event@jipm.or.jp)**

**URL : <https://www.jipm.or.jp/>**